



Cover

今月の表紙は、第28回義経まつりの義経役の俳優・中山優馬さんと静御前役の女優・優希美青さんです。華やかな装いで勇壮な義経公行列を彩り、沿道を埋め尽くした観客を魅了しました。町全体が歓声と拍手に包まれ、国見の秋を代表する熱気あふれる祭りとなりました。

Contents

- 02 ... 第28回義経まつり
- 04 ... 令和6年度決算・財政状況
- 09 ... 市町村対抗ソフトボール大会
- 12 ... まちのわだい
- 21 ... 知っておきたい所得税の基礎控除 ほか

第28回 義経まつり

第28回義経まつりは9月23日、開祭を告げる礼螺と、くにみ幼稚園児たちの元気いっばいの遊戯で幕が開き、朝から多くの来場者でにぎわいました。

藤田商店街の特設ステージでは、国見よきこいや歌謡ショー、県北中学校吹奏楽部の演奏、伝統芸能の披露などが行われ、会場を盛り上げました。また「藤田宿グルメ街道」には、60店が軒を連ね、訪れた人々は県内外の絶品グルメを楽しみました。

午後には、道の駅国見あつかしの郷に義経役と静御前役が登場。今年の義経役にはドラマや舞台、音楽活動で幅広く活躍する俳優・中山優馬さん、静御前役には本県出身で人気ドラマや映画に出演し、透明感のある演技で注目を集める女優・優希美青さんが務めました。トークショーでは、義経まつりへの意気込みや福島での思い出などを語り、観客から大きな拍手が送られました。

義経まつりの最大の見どころ「義経公行列」では、中山さんを先頭に武将や女武者たちが旧奥州街道を練り歩き、沿道を埋めた観客を魅了。特設ステージに到着した行列は閉祭式で勝どきを上げ、熱気の中で締めくくられました。

今年は昨年の約2倍にあたる3万5千人が来場し、華やかで迫力ある歴史絵巻となりました。



静御前役
女優 優希 美青さん



義経役
俳優 中山 優馬さん



特別会計決算	会 計 名	歳 入（前年度比）	歳 出（前年度比）
	大木戸財産区特別会計	16 万円（▲ 36.2%）	12 万円（+4.1%）
	入山財産区特別会計	27 万円（+8.4%）	21 万円（+64.2%）
	石母田財産区特別会計	681 万円（+331.6%）	571 万円（+410.6%）
	後期高齢者医療特別会計	1 億 8,362 万円（+4.3%）	1 億 8,087 万円（+4.1%）
	国民健康保険特別会計	10 億 601 万円（+1.8%）	9 億 9,552 万円（+2.9%）
	介護保険特別会計 （保険事業勘定）	16 億 4,240 万円（+5.3%）	16 億 1,543 万円（+5.9%）
	土地開発事業特別会計	7 万円（+1.3%）	0 万円（± 0%）
	湯水対策施設特別会計	1,241 万円（▲ 4.2%）	1,183 万円（+3.6%）

企業会計決算	収 入（前年度比）	支 出（前年度比）	収 入（前年度比）	支 出（前年度比）
水道事業会計	2 億 4,539 万円(+1.0%)	2 億 5,681 万円(+7.2%)	2 億 1,261 万円(▲ 1.6%)	1 億 9,997 万円(▲ 3.8%)
収益的収支	2 億 4,539 万円(+1.0%)	2 億 5,681 万円(+7.2%)	2 億 1,261 万円(▲ 1.6%)	1 億 9,997 万円(▲ 3.8%)
資本的収支	7,031 万円（+65.7%）	1 億 7,016 万円(+27.0%)	6,740 万円（+1.9%）	1 億 4,749 万円(▲ 2.3%)

令和 6 年度 財政状況

健全化判断比率

資金不足比率

全ての指標で健全な状態

令和 6 年度の健全化判断比率は、財政健全化法で定める早期健全化基準に照らして良好な値を示し、財政状態は健全な状態にあります。また、各公営企業会計の資金不足比率も経営健全化基準に照らして良好な値を示しています。

指 標	令和 6 年度 実績	早期健全化 基準値	財政再生 基準値
実質赤字比率	赤字なし	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	20.0%	30.0%
実質公債費比率	3.9%	25.0%	35.0%
将来負担比率	0.4%	350.0%	—

企業会計名	令和 6 年度 実績	経営健全化 基準値
水道事業会計	資金不足なし	20.0%
下水道事業会計	資金不足なし	20.0%

用語の解説

健全化判断比率

実質赤字比率

実質公債費比率

将来負担比率

資金不足比率

用語の解説

健全化判断比率

実質赤字比率

実質公債費比率

将来負担比率

資金不足比率

令和 6 年度の決算では、収入 72 億 9 5 9 7 万円に対して支出は 67 億 2 6 9 6 万円となり、約 5 億 7 千万円の黒字となりました。収入のうち 3 割ほどは町税など町民のみなさんからの大切な自主財源で、残りは国や県からの支援で成り立っています。支出は、子育てや福祉、教育、道路や防災など、暮らしに身近な分野に多く使われました。町の財政状況を示す指標はどれも国の基準を大きく下回り、健全な状態を保っています。

一方で、少子高齢化や人口減少が進む中、税収が減ることや社会保障費が増えることが予想されます。これからも限られた財源を大切に使い、将来に負担を残さないよう工夫しながら、町民のみなさんの安心と笑顔につながる施策を進めてまいります。

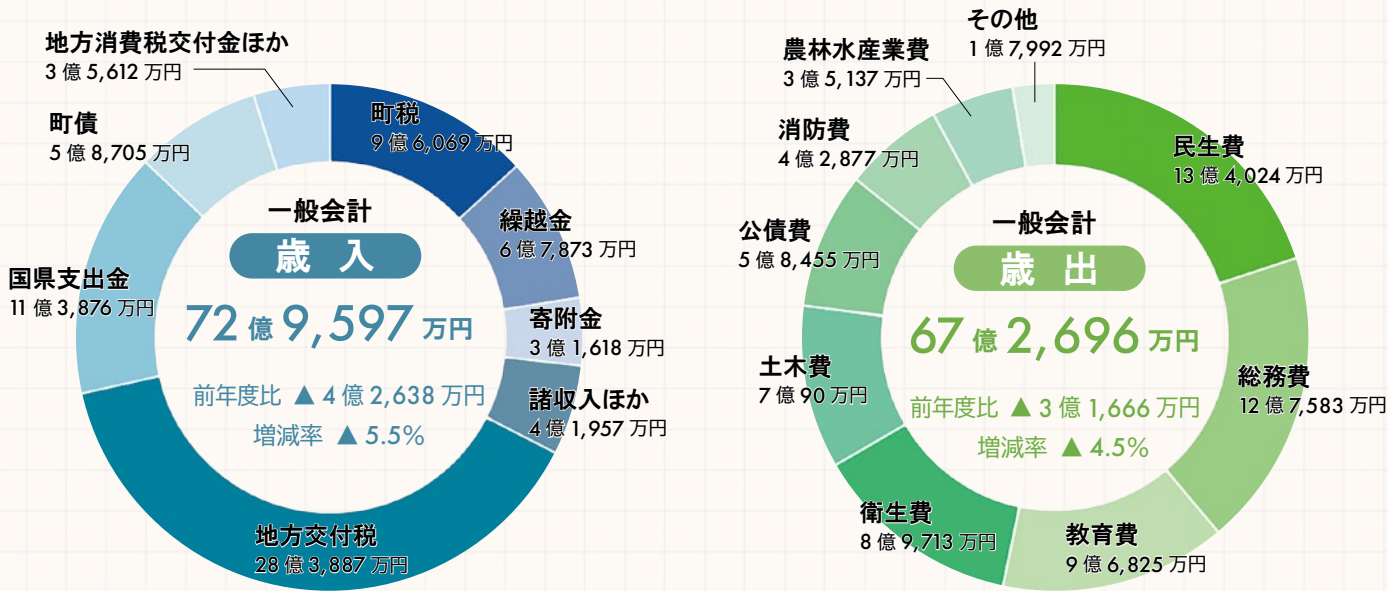
令和 6 年度 決算・財政状況を報告します

令和 6 年度の決算がまとまりました。昨年度の決算を振り返り、町民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われたのかお伝えします。

総務課財政係 ☎ 585 - 2114 町の財政状況（町 HP）

令和 6 年度 決算

一般会計決算 …… 歳入歳出差引額は、5 億 6,901 万円の黒字



町民 1 人当たりの一般会計歳入額

90 万 8,250 円

(人口 8,033 人 令和 7 年 3 月 31 日現在)

項 目	財 源	用 語 の 解 説
町税	自主財源 (33%)	町民税、固定資産税、軽自動車税など
繰越金		前年度からの繰越金
寄附金		一般寄附金、ふるさと納税
諸収入ほか	依存財源 (67%)	使用料、手数料、財産収入など
地方交付税		どこの地域でも一定の行政サービスを行えるように国が交付
国県支出金		特定事業に対して国や県が交付
町債		国や銀行からの借入金
地方消費税交付金ほか		地方消費税、地方贈与税など

町民 1 人当たりの一般会計歳出額

83 万 7,415 円

(人口 8,033 人 令和 7 年 3 月 31 日現在)

項 目	歳 出 額	用 語 の 解 説
民生費	16 万 6,842 円	社会福祉・子育て支援など
総務費	15 万 8,823 円	庁舎の維持管理・役場の事務運営
教育費	12 万 534 円	保幼小中学校教育・文化振興
衛生費	11 万 1,680 円	健康増進・ごみ処理など
土木費	8 万 7,252 円	道路・河川整備
公債費	7 万 2,769 円	借入金の返済
消防費	5 万 3,377 円	消防組合・消防団の運営
農林水産業費	4 万 3,740 円	農林業の振興
その他	2 万 2,398 円	商業・観光振興、議会運営など



徳江大橋補修 2億617万円

老朽化及び福島県沖地震の影響を受けた徳江大橋の安全性確保のため、補修工事を実施。令和7年度まで実施予定。



防災行政無線更新 1億1,565万円

老朽化した防災行政無線システムを更新するとともに、各地区からの要望を受け、新たに2箇所（板橋南、石母田）の無線設備を設置。



防犯灯LED化 2,306万円

防犯灯のLED化、新設、更新を実施し、ランニングコスト減少と省エネルギーに配慮した安全・安心な生活環境を整備。（LED化350箇所、新設20箇所、更新2箇所）



農業経営の支援 4,197万円

農業機械導入支援事業補助金、害虫防除費補助、認定農業者等免許取得支援事業など、資材高騰する中、各種補助制度を実施し持続可能な農業経営を支援。



商工業経営の支援 156万円

中小企業等が町内で安心して経営できるよう、創業準備期から切れ目ない伴走支援を国や県、商工会、金融機関と連携し実施。（創業応援利子補給3件、人材育成事業補助金3件）



農産物PR事業 531万円

交流のある県外自治体などで農産物のPR販売を行い、国見町の農産物の美味しさや品質の良さを消費者に対面方式で直接説明し、風評払拭とブランド化を図った。



国見町CIロゴデザイン 1,005万円

町の理念や個性を象徴する「顔」として、ロゴデザインを制作。町のシンボルとして一体感を育むとともに、町外への魅力発信やブランド力向上に役立ち、広報紙やイベントなどさまざまな場面で活用していく。



移住定住支援 699万円

移住、住宅取得、空き家改修、お試し滞在宿泊費補助など移住者や移住者潜在層への支援を実施し、移住定住の拡大を図った。（移住支援3件、住宅取得支援7件、空き家改修支援1件）



観光パンフレット作成 439万円

町内の周遊性を高め、観光資源や地元店を認知していただき、観光と消費の活性化を図るため、人気旅行ガイドブックと連携し、観光パンフレットを作成。



ふるさと納税事業 3億710万円

国見町の特産品及び魅力を全国に幅広く発信するとともに、自主財源の確保を図った。
令和6年度 寄付額 3億1,607万円
寄付者数 4,930人



合併70周年記念事業 866万円

町村合併70周年として、記念式典の開催、広報紙デジタルアーカイブ化、特設サイトの開設を実施。



盆地と里の芸術祭 294万円

地域資源を活用したまちづくりや創作活動に取り組むプレイヤーが集うイベントを開催。町の認知度向上とその感性や柔軟な発想を取り入れたまちづくりを展開。

みんなが主役の 地域づくりを 目指して

令和6年度に実施した 主要施策

さまざまな事業の中から、新規施策・主要施策の一部を紹介します。

令和6年度は、まちづくりの指針である「第6次国見町総合計画」の4年目にあたり、これまで先人たちが培ってきた思いや施策をしっかりと受け継ぎながら、町民の皆さんの暮らしに直結する取り組みを進めました。

子育て分野では、給食費無償化や出産・入園入学祝金により、子育て世帯の負担軽減と子どもたちが健やかに成長できる環境を整えました。健康づくりでは、予防接種の充実や健康運動教室など、病気の予防と健康長寿を推進しました。さらに、観光パンフレットの作成や移住定住支援、農商工業への補助制度とおして、地域の活力を育みました。安全面では、防災行政無線の更新、橋梁の補修、防犯灯のLED化など、安全・安心な生活基盤の整備にも取り組みました。

一方で、人口減少や少子高齢化は、国見町にとって避けられない現実です。しかし、この町には豊かな自然と歴史、誇れる文化、そして何より町民の皆さんの温かいつながりがあります。私はこの強みを最大限に生かし、町民一人ひとりが主役のまちづくりを進めていきます。行政が一方的に進めるのではなく、町民の皆さんと共に考え、共に取り組み、共に未来を形づくること、この町のあるべき姿だと思います。対話と協働の姿勢を大切に、皆さんと力を合わせて、誰もが安心して誇りを持てる町を築くため、これからも全力で挑戦していきます。

対話と協働でひらく
新しい未来へ



国見町長 村上 利通



予防接種事業 8,725万円

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、带状疱疹など、全年代に必要な予防接種を実施し、各種感染症の発生、重症化、まん延を防ぎ、町民の健康を保持。



健康・介護予防 2,643万円

健康増進として健康運動教室や健康フェスタを実施し、高齢者の介護予防として、いきいきサロンや生きがいデイサービスを展開するなど、町民の健康長寿を推進。



社会福祉・健康



子育て・教育



生活・防犯・安全



産業振興



観光・移住定住



まちづくり



国見小学校・柏葉体育館空調設備整備 8,069万円

空調を整備し、近年の猛暑から子どもたちの健康を守り、快適な学習環境を確保。また、災害時の指定避難所としての機能も向上。



給食費の無償化 4,237万円

子育てしやすい環境を目指し、幼稚園、小学校、中学校の給食費を無償化し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。



妊娠・出産・入園入学祝金 814万円

次代を担う子どもの誕生を祝福するとともに、子育てに伴う経済的負担の軽減を図り、子どもの健やかな成長を支援。
○妊娠・出産祝い金45人
○入園37人、小学校44人、中学校61人

KUNIMI

ALL-TOWN SOFTBALL TEAM



VS 石川町と本宮市の勝者

10月11日(土) 相馬光陽ソフトボール場

午前9時30分 プレイボール

ソフトボール：出場選手

背番号	位 置	氏 名	背番号	位 置	氏 名
—	代 表	佐藤 洋一	21	捕 手	大波 悟
30	監 督	渡辺 和之	27	捕 手	佐藤 空大
31	コーチ	井砂 崇	2	内野手	鈴木 俊大
32	コーチ	松浦 達哉	4	内野手	菅野 歩夢
—	スコアラ	蓬田起代子	7	内野手	安達 健人
10	主 将	菅野 佑二	13	内野手	小野 直也
1	投 手	佐藤 璃央	14	内野手	武澤 和歩
11	投 手	志村 拓海	18	内野手	佐藤 克彦
17	投 手	佐藤 大輔	24	内野手	佐藤 敦也
19	投 手	遠藤 一輝	6	外野手	齋藤 奨
22	投 手	後藤 真誓	8	外野手	佐藤 玲温
29	投 手	本田 裕人	9	外野手	高野 陽呂
3	捕 手	熊坂 瑛郁	23	外野手	中木 秀悟
15	捕 手	佐藤 勇輝	25	外野手	滝澤 瑞希
			42	外野手	本田 直也

国見町チーム主将

菅野 佑二 さん



ピッチャーを中心に守りからリズムを作り、ベンチワークで盛り上げて流れを掴むのがチームの特徴です。今年の目標は最低でもベスト4、そして2年前に届かなかった優勝です。春先から積み重ねてきた練習を信じ、みんなで楽しくプレーして、最後は笑顔で締めくくられたらと思います。応援よろしくをお願いします。

これから就活を迎えるあなたへ

地元で見つけた、

わたしのしごと。

Vol.14

サービス業、建設業、製造業など、町内にはさまざまな企業があります。目標のために全力で取り組む、好きや得意で貢献するなど、働き方は人それぞれ。町内でいきいきと働く先輩たちのメッセージは、これからの道しるべになるかも。あなたも地元で自分の「仕事」を見つけませんか。

——入社のかっけは？

薬剤師を目指した原点は、中学時代の担任の先生から薬剤師の本を勧められたことでした。当時サッカーでケガが多く、薬の力で試合に臨めた経験もあり、「薬のすごさ」を実感したことが進路選択につながりました。大学時代にふたば薬局で実習をさせてもらい、明るく風通しの良い職場という印象がありました。大学卒業後は大手薬局で全国を回りましたが、コロナ禍や家族の生活を機に地元へ戻る決意をし、実習でお世話になったふたば薬局に入社しました。

——仕事内容は？

調剤や服薬指導、薬歴管理、在庫管理など薬剤師としての基本業務に加え、健康相談や生活習慣のアドバイスも行っています。近年は在宅医療への対応が増えており、患者さまのご自宅を訪問することもあります。その際には服薬状況や体調を丁寧に確認し、「かかりつけ薬局」として継続的に支えることを心がけています。薬を渡すだけでなく、一人ひとりの生活に寄り添い、地域に根差した健康サポートを担っています。

——大変なことは？

薬剤師は薬の専門家だけでなく、接客業や医療職としての役割も担っています。そのため幅広い知識と対応力が求められ、日々の業務には大きな責任が伴います。例えば薬の説明一つをとっても、専門用語を避けてわかりやすく伝える工夫が欠かせません。患者さまの生活習慣や背景を踏まえて接するのは簡単ではありませんが、名前を覚えていただいたり「相談してよかった」と声をかけてもらえると、信頼が形になったと感じ、大変さを上回る喜びがあります。

就職活動では、強い意志や高い理想はあまり必要ないと思います。気になった企業説明会に参加する、業界の記事を読むなど、小さな好奇心が自分らしい進路につながり、大きな一歩となります。肩の力を抜いて、興味のあるものを気軽に始めてみてください。皆さんの挑戦を応援しています。

就活生へメッセージ



挑戦を続け、地域医療の力に——

株式会社メディカル・コア ふたば薬局藤田店

菅野 義晃 さん(6年目)

——仕事へのやりがいは？

患者さまからの「ありがとう」の言葉が、何よりのやりがいです。調剤や服薬指導は日々の地道な仕事ですが、その積み重ねが患者さまの安心につながっていると日々実感しています。今後は、がん専門薬剤師の資格取得を目指しています。日本人の死因の第1位は「がん」であり、多くの患者さまやご家族が悩みや不安を抱えています。薬剤師として専門知識を深め、治療に寄り添い、安心して療養できる環境づくりに貢献したいと考えています。



▲投与量、投与期間などを確認 ▲患者さまの処方情報をスタッフと共有

株式会社メディカル・コア ふたば薬局藤田店



地元へ根付いた薬局として、県北地区に4店舗の保険調剤薬局を展開しています。気軽に相談できる薬局を目指し、薬剤師、事務員とともに患者さまに寄り添った接客

を心がけています。処方箋がなくても、気軽にお立ち寄りください。

- 設置 1998年 ●スタッフ 11名 ●住所 国見町大字塚野目字三本木 11-1
- 事業内容 保険調剤薬局、一般医療品販売、在宅医療支援、健康相談

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



Vol.100

郡山女子大学プレゼンツ「国見たてもの探検」

9月23日に開催しました「第28回義経まつり」に合わせ、普段は入ることのできない奥山家住宅洋館の内部が一般公開され、町内外から440名の方が見学しました。今年は初めて郡山女子大学建築デザイン専攻・長田研究室の学生たちと教員による「建物ガイドツアー」や、これまで12年間にわたって国見町の建物調査を続けてきた研究成果をもとに、石蔵や木造住宅の見どころ、歴史に秘められたストーリーをわかりやすく紹介する展示、ワークショップを行い、楽しみながら学ぶ機会となりました。



郡山女子大学建築デザイン専攻の学生らによる奥山家住宅のガイドツアー



▲郡山女子大学建築デザイン専攻の学生が作成した奥山家住宅の解説パネル

国登録有形文化財「奥山家住宅」解説

大正10年(1921)に建てられた奥山家住宅は、和風建築と洋風建築を並列的に配置した住宅様式(和洋並列型住宅)である。同様式は、全国でも37件しか確認されていないもので、天皇の行幸を迎える際などに建てられたものが多く、来客用の洋館と居住用の和館を明確に分ける構造である。奥山家住宅は福島県で唯一の事例となり、同様式の完成形となる建築で、洋館・和館ともに迎賓施設としてつくられた特徴を持つ貴重な建築である。奥山家は、伊達地方有数の豪商として繁栄し、本建物の施主である3代目忠左衛門は、県会議員や藤田町長などを務め、JR藤田駅や銀行の誘致などこの地域の近代化に大きく貢献した名望家である。

— Activity Report —

Vol. 57

地域おこし協力隊活動日記



わたなべ かりん
渡邊 夏鈴

農家さんと収穫体験やマルシェを実施！

こんにちは！地域おこし協力隊2年目の渡邊夏鈴です。国見町で「クニミノマド」という屋号で、桃とりんごの木オーナー制度に携わり、関係人口の創出に取り組んでいます。また、単発企画として、あんずや野菜の収穫体験も実施しています。

9月14日、15日に開催された「盆地と里の芸術祭」では、町内の農家さんと協力して果物や野菜を販売しました。お立ち寄りいただいた方、ありがとうございました。

現在はインスタグラムでイベント情報や国見町の日常を発信しています。イベントは町内の方も大歓迎です！ぜひフォローしてチェックしてみてください！



▲あんずの収穫体験に参加された皆さん



昔、相馬の平将門が乱を起こしたところのことです。朝廷は、武勇の誉れ高い俵藤太郷を大将に任じ、東国へ向かわせました。ところが、将門は並みの人間ではなく、身長が2メートルあり、矢でも石でも傷つかぬ鉄身で、おまけに7つに分身でき、どれが本物か見分けがつかなかったそうです。さあ、困ってしまった俵藤太は、将門の側女「桔梗の前」に近づきました。そうとは知らぬ彼女は、俵藤太の容姿と甘い言葉に心奪われ、「7人の中で『ごめかみ』が動くのが本物」と耳打ちし

てしまいました。そして、俵藤太は、首尾よく将門を討ち取り、乱を平定したのでした。さて、その後、何の音沙汰もない俵藤太を「桔梗の前」は恨み、憎み、あちこちさまよい歩くうち、藤太と同じ読みの藤田・滝川のほとりまで来たとき、ふと水鏡に写った自分の顔が恐ろしい鬼女の顔になっているのを知ったのです。もはやこれまでと、彼女は川に身を投げました。すると、見る間に体がぐねぐねと伸び、大蛇に変身し、山深い上流へ上っていったそうです。



【水鏡蛇に変身ききょうの前】

国見の民話
かるた

【第二十八回】
大蛇になった女

自助・共助・公助で防災力向上 国見町防災訓練

9月の防災月間に合わせ、防災訓練が9月7日、町内6地区で行われました。

訓練は、地震や集中豪雨、土砂崩れなどの災害を想定して行われました。防災行政無線で避難指示が放送されると、町民の皆さんは町内会ごとの一時避難場所に避難し、初期行動の再確認を行いました。その後、各地区中央集会所などに会場を移し、初期消火訓練や応急救護訓練、要援護者の搬

送、段ボールベッドや間仕切りテントなどの設営、婦人会による炊き出しなど、実践的な訓練を実施しました。また、福島県や福島地方気象台による防災講話では、最新の防災情報や避難経路や避難のタイミングを考えるワークショッップも行われ、参加者は真剣に話し合いながら、日頃の備えを学びました。防災訓練をとおして、町全体が防災意識を高める一日となりました。

1_ 消火訓練の様子（藤田地区） 2_ 消防団による要援護者移送訓練（大枝地区） 3_ 図上訓練で話し合う参加者（大木戸地区） 4_ 応急救護訓練の様子（小坂地区） 5_ 婦人会による炊き出し（森江野地区） 6_ 段ボール間仕切りを設営（石母田地区）



芸術を通じて魅力を発信 盆地と里の芸術祭

文化と芸術を通して国見町の魅力を発信する「盆地と里の芸術祭」が、9月14日と15日に開催されました。JR藤田駅前、観月台文化センター、小坂くらし館を会場に、町内外から約2千人が訪れました。

会場ではイラストや写真、花など多彩な作品が展示され、町の風景や歴史ある建物と調和した芸術空間が来場者を魅了していました。演劇や映像上映も行われ、それぞれの会

場が特色ある雰囲気に含まれていました。

また、会場を巡るスタンプラリーやワークショッップでは、親子で楽しむ姿が見られました。加えて、古本や雑貨、焼き菓子などの販売ブースも並び、芸術鑑賞とともに買い物や食事を楽しむ人々にぎわいました。来場者からは「町の景色や建物と芸術が調和していて素敵だった」との声もあり、国見町の新たな魅力を再発見する機会となりました。

1_ 国見町の風景や来場者の似顔絵を描くイラスト作家 2_ さまざまなアーティストの作品が展示 3_ 多くの来場者でにぎわう 4_ 納屋と風にゆらぐ布で国見の自然や空間を表現 5_ 旧佐藤家（小坂）で演劇を披露 6_ 各会場を巡るスタンプラリー 7_ 飲食しながら交流を楽しむ夜



みんなで祝う、長寿の喜び 国見町敬老会

国見町敬老会が9月13日、観月台文化センターなど町内3会場で開催されました。町内在住の75歳以上が対象で、今年度の対象者は2073人でした。

式典では、村上町長が「皆さんがいつまでもお元気で、これからも私たち後輩をご指導いただきますようお願いいたします」とあいさつ。その後、各種表彰や記念品の贈呈が行われ、参加者全員で長寿を祝いました。

式典終了後は、国見町出身の演歌歌手舟山恵美子さんの歌謡ショーや各地区で趣向を凝らしたアトラクションが披露され、会場は大きな拍手と笑顔に包まれました。久しぶりに顔を合わせた知人との再会に、喜ぶ声も聞かれ、和やかな雰囲気の中長寿を祝い合う姿がありました。参加者にとって、思い出に残る温かな一日となりました。

1_ 結婚50周年を祝う金婚夫婦表彰 2_ アトラクションで日本舞踊を披露（大枝地区） 3・4_ 当日の出席最高齢の方へ花束贈呈 5_ 舟山恵美子さんの歌謡ショーに笑顔がこぼれる 6_ 婦人会によるアトラクション



実りの秋を実感 国見小学校5年生が稲刈り体験

国見小学校5年生は9月22日、農業体験学習の一環として、鎌を使った昔ながらの稲刈り体験を行いました。

小坂アグリ株式会社とJAふくしま未来国見営農センター、県北農林事務所伊達農業普及所の職員の指導のもと、児童たちが5月上旬に田植えをした「天のつぶ」を刈り取りました。鎌の使い方に初めは悪戦苦闘していた児童たちでしたが、すぐにコツを掴み、

真剣な表情と笑顔を見せながら、手際よく稲刈りと麻ひもで縛り、棒架け（天日干し）作業を行いました。児童たちからは、「大変だったけど楽しかった」「農業に興味が湧いた」との感想があり、農業への関心を寄せていました。

収穫したお米は、調理実習でいただく予定で、実りの秋を味わう日を楽しみにしています。

1_ 刈り取った稲で記念写真 2_ 鎌の使い方を教わりながら稲刈り作業 3_ 真剣な表情で取り組む児童 4_ 手際よく麻ひもで稲を束ねる 5_ 笑顔で稲りレー 6_ みんなでつないだ稲を棒架けする児童



令和8年度 幼稚園・保育所 の入園・入所児を募集します

希望される方は、各施設ごとの内容や申し込み方法などを確認してお申し込みください。※在園（所）児には、幼稚園・保育所を通じて案内をお渡しします。



	くにみ幼稚園	藤田保育所
対 象 年 齢	3 歳児～5 歳児 (令和2年4月2日～令和5年4月1日生まれ)	0 歳児～2 歳児 (ただし生後57日以降の乳幼児)
開園(所)日 及 び 時 間	月曜日～金曜日 午前8時10分～午後1時30分 (祝日、年末年始を除く。夏・冬・春休み有) ※預かり保育あり、別途申し込み要	月曜日～土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (祝日、年末年始を除く) ※延長保育あり、別途申し込み要
保 育 料	・幼稚園保育料無償(諸経費別途) ・預かり保育料(上限月額11,300円まで無償)	・町民税額により月額0～17,500円(給食費含む) ・延長保育料(別途)
申 込 期 間	11月4日(火)から11月21日(金)(土日・祝日を除く)	
申 込 書 類 配 布 期 間	 10月7日(火)から教育総務課・各施設で配布 ※町ホームページからダウンロードも可能です 	
申 し 込 み 問 い 合 わ せ	教育総務課 ☎ 585-2892 (観月台文化センター) くにみ幼稚園 ☎ 585-2882・藤田保育所 ☎ 585-2374	

子育てインフォメーション



3歳6か月児健診

- 日 時 12月11日(火) 午後1時45分～午後3時30分頃
- 受 付 午後1時20分～午後1時30分
- 会 場 森江野町民センター
- 対象者 令和4年3月1日～5月31日生まれ

1歳6か月児健診

- 日 時 12月23日(火) 午後1時45分～午後3時頃
- 受 付 午後1時20分～午後1時30分
- 会 場 観月台文化センター 第1和室
- 対象者 令和5年12月1日～令和6年5月31日生まれ

ニコニコ相談会

- 日 時 12月17日(火) 午前10時～午前11時30分
- 会 場 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所(☎ 585-2374)へ連絡

ももさぼLINE相談

保健師、助産師、管理栄養士などの専門職員がどんな些細なことでもお答えします！お気軽にご相談ください。

受付 月曜日から金曜日
午前9時から午後5時



＼相談はコチラ／

くにみ 子育て ひろば

子育て情報
をお届け！

今月の対象は

出産まで

新生児

乳幼児

小・中学生

☎ こども家庭センター(福祉課子育て支援係内) ☎ 585-2179

けんこうキッズ



9月に実施した3歳6か月児健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。



「ペアトレ」で子育てのコツ学びませんか？

「ペアレントトレーニング」が9月6日にスタートしました！「こどものよい行動が増える育て方」をテーマにした講座です。「子どもをどう褒めていいかわからない」、「いいところをどう増やしたらいいのかわからない」など、子育て中のパパやママ、これから子育てが始まる妊婦さん向けの講座です。9月27日に2回目を開催しましたが、3回目以降からの参加も可能ですので、ぜひお申込みください。

- 実施日 10月11日(土)、10月25日(土)、11月8日(土) 午後2時～午後4時
- 会 場 観月台文化センター 第1会議室
- 対象者 町内の0歳～6歳まで(就学前)のお子さんの保護者とその家族、現在妊娠中の方およびその家族
※対象者には後日個別にご案内します
- 参加費 無料
- 講 師 佐藤利憲先生(福島県立医科大学)
- 申込み 福祉課子育て支援係まで電話(☎ 585-2179)または「ももさぼLINE」でお申込みください(15ページの「子育てインフォメーション」参照)



子育てに不安や疑問がある方、これから子育てが始まるご夫婦など、皆様の参加をお待ちしています。託児もありますので、お子様と一緒に参加できます！

ガラスバッジを回収します

回収日は**11月4日(火)**です。10月下旬に返信用封筒を送付しますのでご確認ください。

- 回収は、ガラスバッジのみです。
 - 学校などでの回収は行いません。 ほけん課まで届くよう、郵送又は持参してください。
- 測定結果や結果報告の送付などが遅れる場合がありますので、回収日までの提出にご協力ください。

毎月 19 日は「みんなで食べる国見の日」

町では毎月 19 日を「みんなで食べる国見の日」とし、家庭や地域で受け継がれた料理を食べるよう推奨しています。国見町食卓図鑑から今月のおすすめメニューはこちら！



「さといもの煮っころがし」

【作り方】

- ① 里芋は皮をむいて食べやすい大きさに切り、塩でもみ、ぬめりを取る。
- ② 里芋を下茹でする。
- ③ 鍋に水と調味料と里芋を入れ、煮る。

【材料】

里芋……………400g
水……………1 と 1/2 カップ
みそ……………大さじ 1 と 1/2
砂糖……………小さじ 2
酒……………大さじ 1

check

町栄養士からのワンポイントアドバイス

下茹ですて、塩分カット！

里芋や大根など固い食材で煮物を作る時は、一度下茹ですること、少ない調味料でもしっかり味付けすることができます。



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

院長先生の診察室から

【第 47 回】

今年は、観測史上最も暑い夏でした。気温上昇により西日本で発生していた重症熱性血小板減少症（SFTS）が、東日本でも報告されています。ウイルスを持ったマダニに咬まれて感染し、発熱や消化器症状を呈し、重症例では出血傾向や意識障害を伴い死亡する場合があります。今年 7 月までに全国で 120 例が報告され、ウイルスを持ったペットからの感染が多く報告されています。野外活動後は、マダニにかまれているか確認してください。マダニがついていたら、無理に引っ

張らず、皮膚科などで頭部が残らないように除去してもらってください。かまれた後、2 ～ 3 週間は体調に気をつけ、発熱などの症状があれば、医療機関を受診しましょう。

ほけんだより

— Health topics —

☎ ほけん課 保健係 ☎ 585-2783
✉ hoken@town.kunimi.fukushima.jp

秋・冬の予防接種情報

10 月 1 日から「インフルエンザ予防接種」及び「新型コロナウイルス予防接種」が開始されます。接種を希望される方は、直接お電話で予約し、受診してください。

インフルエンザ予防接種（妊婦・小児）

	不活性化ワクチン（注射するワクチン）	生ワクチン（鼻にスプレーするワクチン）
対象者	・妊婦 ・生後 6 か月から 18 歳以下の方（高校 3 年生相当まで）	2 歳以上 18 歳以下（高校 3 年生相当まで）
費用助成	1,000 円（生活保護世帯は全額助成） 助成回数 1 回（13 歳未満は 2 回まで助成）	1,000 円（生活保護世帯は全額助成） 助成回数 1 回
自己負担	医療機関の接種料金から助成額を差し引いた金額をお支払いください	
持ち物	母子健康手帳、健康保険証や医療費受給者証等の住所や年齢が確認できるもの	
実施医療機関	福島市・伊達市・伊達郡の実施医療機関で接種できます ※上記の医療機関以外で接種した場合、医療機関に全額お支払いした後、助成金額を指定の口座にお振込みします。領収書、接種を証明できるもの（母子手帳等）、本人（保護者）名義の通帳を持参し、ほけん課保健係に申請してください。	
実施期間	10 月 1 日(火)～ 12 月 27 日(土)	

インフルエンザ予防接種（高齢者）

- 対象者 ・65 歳以上の方
・60 歳以上 65 歳未満で心臓、腎臓、呼吸器またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害があり、身体障害者手帳 1 級相当の方
- 自己負担 1,500 円（生活保護世帯は無料）
- 実施医療機関 福島県内の実施医療機関で接種できます
- 実施期間 10 月 1 日(火)～ 12 月 27 日(土)

新型コロナウイルス予防接種（高齢者）

- 対象者 ・65 歳以上の方
・60 歳以上 65 歳未満で心臓、腎臓、呼吸器またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害があり、身体障害者手帳 1 級相当の方
- 自己負担 4,700 円（生活保護世帯は無料）
- 実施医療機関 福島県内の実施医療機関で接種できます
- 実施期間 10 月 1 日(火)～令和 8 年 3 月 31 日(火)



くにみ幼稚園預かり保育 おはなし会

子ども司書による「くにみ幼稚園預かり保育 おはなし会」が8月21日に開催され、絵本の読み聞かせや手遊びを行いました。

子ども司書の活動の一環として例年行っており、大型絵本を持ち込んでの読み聞かせや、園児たちと一緒に身振り手振りしながら手遊びを行いました。園児たちは一生懸命に動きを覚える姿や、友達と顔を見合わせて楽しむ様子が見られ、元気いっぱいな声と笑顔が広がっていました。



子ども司書講座「本の装備」

第4回子ども司書講座が9月6日に行われ、「本の装備」に挑戦しました。本の保護と汚損防止のため、本に透明なフィルムを覆う作業を行い、気泡が入らないように注意しながら、取り組んでいました。

また、本の破れやページが外れそうな箇所は、透明フィルムや専用のりを使って補修も行いました。参加した子ども司書は、教わりながら、慎重に取り組んでいました。



国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会・復興記念剣道交流大会

国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会 60 回大会記念・第11 回復興祈念剣道交流大会が8月31日、上野台運動公園柏葉体育館で開催されました。国見町・桑折町と近隣市町で剣道に励む64名の小中学生が参加し、日ごろの稽古の成果を発揮しました。

大会後には合同稽古が行われ、剣道を通じて交流を深めました。



菊池亮太 Piano Recital TOUR '25-26' 「人生の階段」

- 日 時 令和8年1月25日(日) 午後2時開演
- 場 所 観月台文化センターホール
- チケット 観月台文化センター窓口またはイープラスで販売中
前売り 4,000円 当日 4,500円



イープラスで販売中▶



工事等のお知らせ

柏葉体育館

・空調設備整備工事（工事期間 令和8年1月30日まで）
※工事期間でも利用可能。工事状況により使用を制限する場合があります

▶Lifelong-Learning

生涯学習通信

国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）
☎ 585-2676 Fax585-2707
E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp

くにみ観月台カレッジ研修旅行（9月5日）

あつかし学級



東日本大震災・原子力災害伝承館

女性学級



金蛇水神社

成人学級



松島めぐり遊覧船



道の駅なみえ



鐘崎笹かま館・セタミュージアム



松島での記念写真

親子クッキング教室

8月23日、食育アドバイザーの長沼由威子先生を講師に迎え、親子クッキング教室を開催しました。親子8組19名が参加し、トマト出汁そうめん、冷しゃぶの夏野菜添え、茄子の唐揚げを作りました。参加した親子は町栄養士と食生活改善推進員のサポートを受けながら楽しく料理をし、夏野菜の栄養についても学びました。



国見っ子わんぱく広場 「つみきのじろちゃんがやってくる」

国見っ子わんぱく広場の第5回活動を9月20日に行いました。アクティビティ奥会津の金澤次郎さんを講師に迎え、つみきのワークショップが行われ、参加した児童は約1万7千個のつみきを積み上げたり、建物を作ったりするなど、思い思いの作品を作りました。最後はそれぞれの作品をつなげて作り上げた1つの大きな作品をライトアップし、幻想的な光景が広がりました。



くにみ観月台カレッジ全体学習 教養セミナー「時事問題解説」

教養セミナー「時事問題解説」が9月19日に開催され、約40名が参加しました。

福島民報社地域づくり局新聞推進委員の川原田秀樹さんを講師に迎え、「訪日外国人とこれからの日本」と題して、外国人就労者や少子高齢化の現状について講演していただきました。新聞やテレビ、SNSなど、さまざまなメディアにも触れ、報道されていることが真実かどうかを見極める力が大切だと話しました。

10

くにみカレンダー

10/10 金

・広報くにみ 10月号発行
・いきいきサロン第8・9（午後1時30分～）
・ペアレントトレーニング
・国見小学校運動会
・市町村対抗ソフトボール大会（～18日まで）
・新教研もぎテスト

11 土

12 日

13 月

・スポーツの日
・健康フェスタ

14 火

15 水

・いきいきサロン第1（午後1時30分～）
・ニコニコ相談会

16 木

・いきいきサロン第2（午前10時～）
・移動図書館（2年生）
・戸籍係窓口延長（午後7時まで）

17 金

・いきいきサロン大木戸（午後1時30分～）
・県北中学校柏葉祭

18 土

・国見っ子わんぱく広場「ニューススポーツ体験」
・少年仲間づくり教室「ニューススポーツ教室」

19 日

・国見町文化祭芸能発表会

20 月

21 火

・いきいきサロン山根（午前10時～）
徳北・第7（午後1時30分～）
・5歳児健診
・移動図書館（3年生）

22 水

・いきいきサロン泉田下（午後1時30分～）
・いきいきサロン泉田上・中（午前10時～）
・移動図書館鑑賞教室（2年生）
・戸籍係窓口延長（午後7時まで）

23 木

24 金

・いきいきサロン光明寺（午後1時30分～）
・ペアレントトレーニング
・子ども司書の日

25 土

・結婚世話やき人月例相談会（午後1時～午後3時）
・くにみもたん広場 ハロウィンデー

26 日

・秋の総合検診
・国見町駅伝競走大会
・マイナンバーカード休日臨時窓口（事前予約制）

27 月

・いきいきサロン板橋・板橋南（午前10時～）
高城（午後1時30分～）

28 火

・いきいきサロン石母田（午前10時～）
・パーゼンドルファー秋の特別試弾会（～29日まで）
・移動図書館（4～6年生）

29 水

・いきいきサロン貝田（午後1時30分～）
・いきいきサロン大枝（午後1時30分～）

30 木

・ブックスタート
・戸籍係窓口延長（午後7時まで）

31 金

・いきいきサロン源宗山（午前10時～）
・国見町文化祭総合展示（～2日まで）
・子ども司書講座「おはなし会、親子選書会」
・子ども司書活動
「雑誌の装備に挑戦しよう、新刊本の処理を学ぼう」

11/1 土

2 日

3 月

・文化の日
・いきいきサロン第8・9（午前10時～）
内谷・鳥取（午後1時30分～）

4 火

・観月台文化センター休館日
・移動図書館（1年生）

5 水

・いきいきサロン太田川・小坂（午後1時30分～）

6 木

・いきいきサロン塚野目（午前10時～）
・戸籍係窓口延長（午後7時まで）

7 金

・いきいきサロン第4（午前10時～）
・ペアレントトレーニング

8 土

・国見っ子わんぱく広場「おやつ作り」
・新教研もぎテスト

9 日

・少年仲間づくり教室「地球体験キャラバン」

23

広報くにみ 2025.10

11月の休日当番医

（診療時間：午前9時～午後5時）

当番日	医療機関名	電話番号
2日 日	（医）なかのクリニック （伊達市保原町字城ノ内20-1）	☎ 575-2246
3日 休	（医）武田小児科 （伊達市保原町字栄町51）	☎ 575-2439
9日 日	さとうファミリークリニック （伊達市保原町上保原字中島8-5）	☎ 574-2811
16日 日	（医）すずき医院 （伊達市保原町字西町175）	☎ 575-2563
23日 日	（社医）ほばらクリニック （伊達市保原町大泉字小作達15-1）	☎ 574-2522
24日 休	（医）まつもとクリニック （桑折町大字南半田字六角15-1）	☎ 582-4800
30日 日	ミツバチいたみと眠りクリニック （伊達市宮前29-1）	☎ 572-5328

【休日救急歯科診療】（日・祝）
受付時間：午前9時から午後4時30分まで
場所：福島市保健福祉センター（福島市森合町10番1号）
※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

8月21日～9月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●おくやみ申し上げます●

後藤 綾子さん	91	（第9）
武田 満さん	84	（鶉町）
佐藤 征市さん	84	（太田川）
村上 喜藏さん	97	（大木戸）
石井 直さん	81	（第12）
紺野 尚子さん	93	（本町）
早田 捷さん	99	（山崎沢田）
曳地 展子さん	81	（本町）
後藤登志昭さん	82	（貝田）

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和7年8月31日現在

※住民基本台帳人口（前月比）

人口	7,971	（－6）	転入	17	（＋5）
男	3,850	（－4）	転出	12	（＋2）
女	4,121	（－2）	出生	1	（＋1）
世帯	3,362	（＋3）	死亡	12	（－2）

まちの情報ボックス

『広報くにみ』をもっと身近に

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単に便利に「広報くにみ」を読むことができるよう、「マチイロ」「マイ広報紙」を導入しています。ぜひ利用ください。

マチイロ

ダウンロードはこちら

App Storeからダウンロード

Google Playで手に入れよう

マイ広報紙

市区町村の広報紙をネットやスマホで

ホームページにアクセス

広告掲載

広告掲載

今月の納期限は10月31日 金

町税等の納付は「口座振替」が便利です

町県民税（普通徴収）【第3期】
☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778 税務課収納係 ☎ 585-2780

国民健康保険税（普通徴収）【第4期】
後期高齢者医療保険料（普通徴収）【第3期】
☎ ほけん課国保係 ☎ 585-2785

介護保険料（普通徴収）【第4期】
☎ 福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

●口座振替をご利用の方は、前日までに預金残高を確認してください。再振替は行っていないのでご注意ください。
●口座振替のお申込みは、通帳印不要の「ペイジー口座振替受付サービス」をご利用になれます。
※一部利用できないキャッシュカードがあります。
●町税や上下水道使用料は、バーコードを読み込んで、コンビニやスマホ決済アプリからも納付が可能です。
●QRコードが印刷されている町税の納付書は、「地方税お支払サイト」からクレジットカード等の電子納付ができます。また、金融機関の一部店舗ではATMで納付ができます。

国見町結婚世話やき人月例相談会

■日 時 10月26日 日 午後1時～午後3時
■場 所 観月台文化センター 1階 第2和室
※秘密は厳守、相談無料です。

☎ 福祉課子育て支援係 ☎ 585-2179

広告掲載

広報くにみ & 町ホームページに
広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。
詳しくは問い合わせください。

広報くにみ

1枠（縦45ミリ×横174ミリ）	12,000円/1回
半枠（縦45ミリ×横84ミリ）	6,000円/1回

ホームページ

1枠（トップページ下段）	6,000円/月
--------------	----------

☎ 総務課秘書広報係 ☎ 585-2113

ヨコ174ミリ

広報くにみ 2025.10 22



夢に向かって

バレーボールとともに歩む未来——

こんの しょう
紺野 翔 さん（県北中3年）

第42回

僕の将来の夢は、バレーボールに携わることです。選手としてプレーし続けることが一番ですが、指導者やバレーボールチームの運営側など、大好きなバレーとずっと携わってみたいです。中学校に入ってからバレーを始めたのですが、すぐに夢中になりました。チームでボールをつなぎ、最後にスパイクを決めて点が入った時の喜びや気持ちよさが大好きです。バレーはチームプレーだからこそ、仲間と力を合わせて得点できた時のうれしさが大きいと思います。中体連では、思うように勝ち進むことができず、とても悔しい思いをしました。その悔しさを忘れずに、高校でもバレーを続けて、全国大会に出場できるよう頑

張りたいです。バレーは試合の流れや雰囲気がとても大事なスポーツだと思っています。自分がミスしても、チーム全体の雰囲気が悪くならないように声を出したり、気持ちを切り替えたりすることを意識して取り組んできました。

今は受験を控えているので、勉強時間を少しずつ増やしています。それでも、週2回はクラブチームで練習を続けています。高校に入ってからでも活躍できるように、今の練習を大事にしていきたいです。勉強とバレーの両立は大変ですが、どちらも手を抜かず頑張りたいと思っています。

将来は、信頼される大人になりたいです。自分だけが良ければいいのではなく、周りの人の気持ちを考えて行動できる人になりたいと思います。バレー部の部長を経験して、仲間の意見を聞きながらまとめていく難しさを実感しましたが、誠実に向き合っていけば、周りの人から信じてもらえることを学ぶことができ、良い経験となりました。

バレーボールのほかに、夢がもう1つあります。それは、海外に行くことです。祖父が海外旅行をした時の話をよくするのですが、その話を聞いた時に、自分もいつか海外に行ってみたいと思うようになりました。実際にいろいろな国を見て、自分の価値観や考え方を広げたいです。きっと視野が広がって、今とは違うものの見方ができるようになると思います。これからも、夢に向かって一步一步努力していきたいです。



のびのび まだまだ

国見町



編集
発行

国見町



〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二1-7

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181

E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/